



# 名 鍍 会 報 告

H23. 4

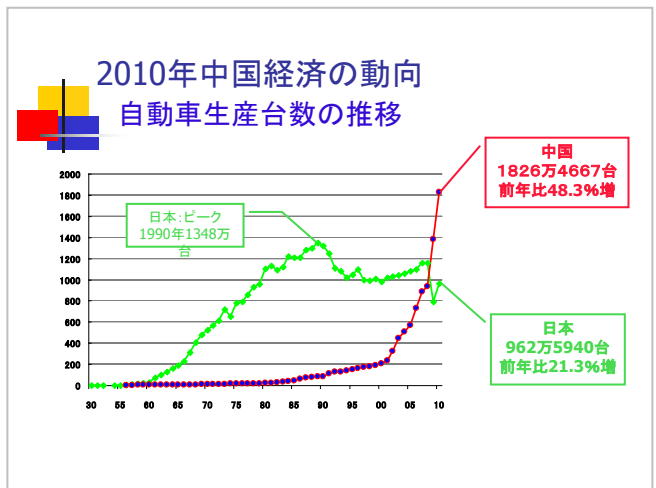
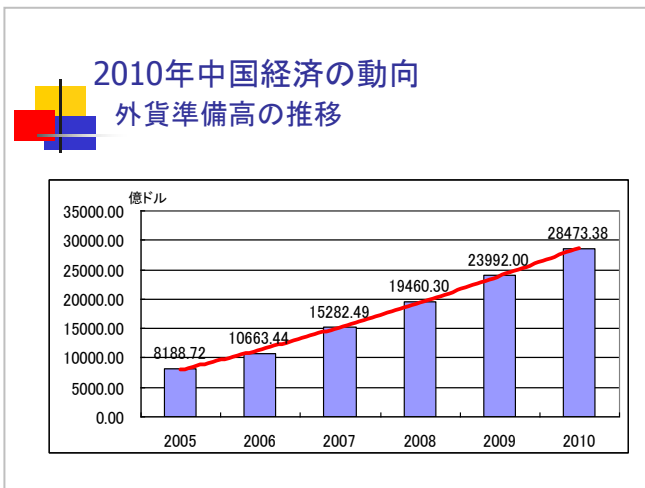
名鍍会の例会が、平成23年2月23日（水）に鍍金組合2階講堂で行われました。

内容は「中国経済の現状と今後 ～自動車産業を中心とした製造業について～」で、東海日中貿易センター事務局次長の 大野大介様にご講演頂きました。

2010年の結果と2011年の予測、今後の懸案事項につきお話がありました。中国のGDP、貿易額、外貨準備高、会社の投資額、個人所得額、どれをとっても右高上がりのグラフばかりで、特に自動車の生産量の増え方には言葉も出ないほどです。

しかし、環境問題や格差問題等、乗り越えなくてはならない諸問題もあり、これからは「量より質」を目指し、省エネ、バイオ、新材料等7つの戦略産業を育成して、転換をして行くようです。

いずれにしても、世界経済、政治における中国のポジションは大きくなる一方で、日本経済の今後の行く末が気にかかります。まさに時代の変革期で名鍍会の若い力を終結させ、難局を乗り越えていきたいものです。



### 2011年の経済予測

- ・低付加価値から高付加価値へ ⇒量より質
- ・七大新興分野戦略産業の育成
  - 省エネルギー、新エネルギー、電気通信、バイオ、ハイエンド製造設備、新材料、新エネルギー自動車
- ⇒GDPに占める比重を現在の2%から10%強へ
- ・経済成長率：8%前後
- ・CPI：4%前後
- ・都市登録失業率：4.6%以下

### 2010年中国経済の動向 2010年度主要都市最低賃金一覧

2004年「最低賃金規定」…最低賃金の制定  
2年ごとに少なくとも1回は最低賃金を調整する

北京市	960	石家荘市	900	鄭州市	800
天津市	920	南京市	960	武漢市	900
上海市	1,120	杭州市	1,100	長沙市	850
重慶市	750/870	済南市	920	成都市	850
哈爾濱市	840	合肥市	720	貴陽市	830
長春市	820	廈門市	900	西安市	760
大連市	900	広州市	1,100	銀川市	710

例：上海市の最低賃金の推移  
03年 04年 05年 06年 07年 08年・09年 2010年  
570 635 690 750 840 960 1,120